

A (国語)

採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

問題		配点				正答例				備考				
13点		8点				8点								
3		1				1								
(一)		(二)				(一)								
二点		二点				二点								
(二)		(一)				(一)								
二点		二点				二点								
ウ	肉食の動物が食べる動物も、もとをたどれば、植物を食べているから。(三十二字)	ア	せかした	あきらめないで、石にかじりついてもゴールするという思い。(二十八字)	イ	① きびん(な)	② こうたく	③ おお(う)	④ なが(める)	⑤ 悲劇	⑥ 禁止	⑦ 肥(やす)	⑧ 寄(せる)	* 各一点。 * 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 昂大に対する悠馬の意図を的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。 * 部分点可。
														* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 悠馬が考えた、和弥の思いを的確にとらえているか。 ・ このマラソン大会の競技中に悠馬が感じた、和弥の「強さのわけ」にふれて書き表しているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所あるものは一点を減じる。 三か所以上あるものは二点を減じる。 * 部分点可。
														* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 肉食の動物が、植物を食べて生きているといえる理由を的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。 * 部分点可。

合計 五十点	6点		4点		6点					
	6		5		4		(三)			
	二点	二点	(二)	(一)	(三)	(二)	(一)	(五)	(四)	
	六 点		二 点	二 点	二 点	二 点	二 点	三 点	二 点	三 点
	<p>(例一) 私は、方言で話すことは、同じ地域に育った人とのつながりを大切にすることだと思ふ。方言は、私にとつて、自分の気持ちをいちばん素直に表現できる、身近で愛着のある言葉である。私は、同じ地域の人と方言で話しているとき、思いや感情がよく伝わり、お互いの心が通じ合っているような安心感をおぼえて、いつも温かい気持ちになる。</p> <p>私は、地域の中で受け継がれてきた方言を、これからも大切にしていきたい。 (百九十五字)</p>	<p>(例二) 私は、方言で話すことは、それぞれの地域の特色を大切にすることだと思ふ。その方言は、地域の生活に深く根差し、風土や習慣をこまやかに映し出すものである。例えば、雪の多い地域では、雪のさまざまな状態を区別するため、雪国ならではの方言が多く存在すると聞く。私は、方言の背景にある、地域の特色について理解を深め、地域に受け継がれてきた方言で話すことを、これからも大切にしていきたい。 (百九十字)</p>	<p>それぞれの世界遺産が教えてくれる歴史や文化の大切さを学び、その価値を知ること。 (三十九字)</p>	ウ	エ	食わずして	④	イ	エ	オーキシンが、茎を通って下の方に移動し、側芽の成長を抑えているから。(三十四字)
	200	100	200	100						
										<p>* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 頂芽でつくられる物質がどのように作用しているからかを的確にとらえているか。 ・ 頂芽でつくられる物質名を明らかにしているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。</p> <p>* 同様の趣旨であればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については一点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。</p> <p>* 部分点可。</p>
										<p>* 自分の考えや意見をまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 「方言で話すこと」について、自分の考えや意見を明確に書いているか。 ・ 自分の体験や見聞などを具体的に取り上げているか。 ・ 自分の考えや意見が相手に的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。</p> <p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。</p> <p>* 部分点可。</p>